

# 南小便り

ゴールデンウィークの合間の登校日。子どもたちは勉強どころではないのかもしれませんが。どうぞ、楽しい連休になりますように。



毎朝、みんなでサーキット。大波小波を、立って渡るつわものもいます。



先日の兵庫県リレーカーニバルでの一コマ・・・「夢に向かって走れ」「一念通天」「義士魂」「こころひとつに!」「攻めに徹せよ」「夢は限界を超える」「克己心」「挑戦」「快走・力走・心走」「一走入魂」・・・。ユニバ記念競技場のスタンドを埋め尽くす小・中学校、高校、大学の陸上部の**横断幕**に書かれている言葉です。みんなで大切にしている言葉なんですよね。「乾坤一擲」というのがありました。南小のスタッフはそれを眺めながら、『いぬい しんいちろう』って、個人の応援もあるんやなあ」と、とぼけたことを言い合っていました。「坤」を「しん」と読んでしまい、遠くの字だったので「擲」が「郎」に見えたのと、「しんいち」とくれば「ろう」だろうと思ったのです。みんな・・・しばらくして、誰かが、『ろう』と違うで!『しんいちろう』じゃなくて四字熟語じゃないの!?!』と問いかけて、スマホで調べてみれば、「けんこんいってき」と読むことが分かりました。「命をかけた一か八かの勝負をすること」という意味でした。「それもそれやなあ。」



1年生歓迎集会。じゃんけん列車が大暴走!

と笑い合いました。自分たちの学のなさを心ひそかに嘆きながら。わたしが、一番気に入った横断幕の言葉は、「いけっ、そっからや!!」です。そして、思ったのです。どの言葉も「ともに挑む」に通じるなど。心ひそかにご満悦でした。



## 【お願い】

南小学校では、**木曜日**を「**職員定時退勤日**」とし、**午後6時**には、全職員が学校を出るようにします。職員の勤務時間は、非常勤職員を除き、午前8時05分より午後4時35分となっていますが、授業準備、担当校務、環境整備等の作業、保護者・地域対応などで、なかなかその時間内に仕事は収まりません。超過勤務が常態化してしまうのが学校現場なのですが、職員が子ども一人一人としっかりと向き合い適切な指導をするためには、精神的なゆとりが必要です。そこで、平日に一度は早めに仕事を切り上げる日として、緊急の対応が必要な場合を除き、木曜日を午後6時完全退勤日とします。午後6時以降は電話に出られないなどいろいろとご迷惑をおかけすることがありますが、ご理解とご協力をお願いします。

## 【お知らせ】

先日お配りした小冊子「**加東の教育～かとう夢プラン～**」を読んでもらいましたか。大人や子どもがともに学び自らのいきがいを見つけていく、そんな夢に向かう人間力の向上を目指した加東の教育の様々な施策について分かりやすく書かれています。近い将来、加東の教育の新しい夢となる「小中一貫教育」の今後のスケジュール等についてもまとめられています。また、全国学力・学習状況調査の分析をもとにした、「家庭学習、自主学習の充実」などの加東市の子どもたちのための取組についても特集が組まれています。時間を見つけて、是非お読みください!

